

# 先輩職員からのメッセージ

H29年度入庁

Y さん

健康福祉課 障害福祉担当



## 現在の仕事について

私が所属する健康福祉課は、主に障害者福祉や社会福祉に関する事務を担当する福祉グループと、成人の健康増進に関する事務を担当する健康増進グループからなっています。その中でも私は障害福祉担当で、主に障害を持つ方々の医療費助成に関する業務を行っています。また、窓口でお客様と直接顔を合わせて申請受付をしたり、時には相談を受けることもあります。健康福祉課の窓口には様々な悩みやハンディキャップをもったお客様が他の課よりも多くいらっしゃいます。私は、その方たち一人ひとりにあった話し方や話すペース、対応の仕方を日々模索しています。そんな中で「わかりやすかった」「ありがとう」と笑顔でお帰りいただいたときには大変やりがいを感じます。

## 職場の雰囲気について

職場はとても温かい雰囲気です。業務に関してわからないことがあれば、理解するまで何度も説明し、一緒に考えてくれる先輩方がいます。あまり規模の大きくない職場なので、他の課の方々も庁舎内ですれ違くと気さくに声をかけてくださいます。時間外に同期や先輩方と飲み会や食事に行ってプライベートな相談もしやすい雰囲気があります。小川町では、所属の課の業務だけでなく、小川七夕まつりや小川和紙マラソン等のイベントで他の課の方たちとともに仕事をすることもあり、所属を越えた関係性が築けるのも魅力的だと思います。

# 先輩職員からのメッセージ

H29年度入庁

Y さん

総務課 人事給与担当



## 現在の仕事について

私は現在、総務課で人事給与担当を務めています。主に職員に関わる事務に携わっており、職員の採用や退職に係る手続きをしたり、職員向けの研修を企画・案内したりしています。また、職員の皆さんが滞りなく業務に従事できるよう、健康診断を実施したり公務災害の手続きを行ったりと、労働安全について担当しています。また、担当業務だけではなく、選挙事務や町の主催する各種イベントのスタッフ等を務めることもあります。

私の所属する総務課は、総務秘書・広報広聴・人事給与・選挙管理委員会など、役場の中でも特に様々な業務を担っている課です。訪れるお客様や、対応する問い合わせも多種多様です。より良いサービスと業務遂行のため、日々勉強しています。

## 仕事のやりがい、魅力について

受験生の皆さんが、役場の仕事と聞いて思い浮かぶのはどのようなことでしょうか？

窓口でお客様の対応をする職員の姿などは、皆さんもイメージしやすいかもしれませんが、一口に役場の仕事といっても、その業務は多岐にわたります。私自身、入庁してすぐのころは、想像していた役場の仕事と担当業務のギャップに驚くことができました。

私はまだ人事異動を経験していませんが、異動すると、それまで担当していた業務とはまったく異なる業務を受け持ちます。新しい環境で新たな業務を担当することは、大変な面もありますが、同時に、多くの学びに触れ知識を広げる機会でもあります。これは、幅広い業務をこなす役場職員の魅力だと思います。